

平成21年度自衛官募集

	航空学生(海・空)	一般曹候補生(陸・海・空)	2等陸・海・空士 ＜平成22年3・4月入隊＞
受付期間	8月1日～9月11日	8月1日～9月11日	男子 年間を通して受付 女子 8月1日～9月11日
応募資格	高卒(見込含)で21歳未満	18歳以上27歳未満	18歳以上27歳未満
第1次試験日	9月23日(水)	9月19日(土)	男子 9月中旬の指定日 女子 9月27日(日)
第2次試験日	10月17日～22日の間の指定する日(合格者のみ3次試験あり)	10月8日～15日の間の指定する日	(2次試験なし)
初任給等	159,500円(学歴・経歴等により増額)・ボーナス年2回(6月・12月)・その他各種手当		
衣食住	無料で支給されます		
その他	入隊後約6年間で幹部パイロットになります。	入隊後約2年9か月以降、選考により3等陸・海・空曹に昇任します。	陸上は2年、海上・航空は3年1任期として採用されます。(以降1任期2年として、継続可能)
問合せ	町民課 ☎029-288-3111 (内線114) 自衛隊茨城地方協力本部 水戸募集案内所 ☎029-226-9294 HP http://www.mod.go.jp/pco/ibaraki/ ✉ hq1-ibaraki@pco.mod.go.jp		

俳句

田植機は緑の線を吐き続け
飯田 勇一
花南天散らし雀のただ遊び
山崎 正行
薫風やひとかたまりの牧の牛
鯉淵寿美恵
竹垣の竹の newly 鉄線花
飯村 昭子
阿修羅像と長き対面緑風
今瀬多代美
喜雨来る潤ふ田畑見てゐたり
森 静江
山深くして藤の花色増せり
菊川 けさ
藁を焼く匂ひ流れて麦の秋
仲田まちゑ

文芸しるさと

短歌

ゆくりなく去年に友逝きて悲
しかり新盆真近の天の蒼さよ
所 美恵子
三百の磴ある札所を流れる
せせらぎ清く心洗わる
青柳 京子
初に持つ携帯電話は呼ぶ
す。音楽も流れ。相手も映すよ
山形 式妙
このままに時を止めたし幼ら
と野辺に草花を摘めるひと時
渡辺千紗子
直江兼統の城残る上越高田市
の桜は入隊せし亡き兄も見しや
秋山 愛子
義兄逝きて十三回忌行ふ寂光寺
京都の葉さくらはまばゆく淋し
大森 久子

灯台のひそと灯れり夏の霧
高橋 芦江
露を煮て母の待つ家広くあり
竹内 幸子
近付きて見上げる高さ桐の花
田所 厚子
青田風家族揃って安泰に
いそべきよ
鉄腕アトム坂道を緑風
中野千賀子
ざはざはと頬に風来て竹の秋
瀬谷 博子
五月来て母忍ぶなり茶の香り
市川 義子
過疎の里目玉少年も路畑
岩下 金司
足固め枝を揺らして緑摘み
田口 勝元
雨上がり野バラの香り日暮れ道
東見登美子

右は金剛杖左は手摺りに身を支
え山頂目ざしゆく「同行二人」
佐川 あや
空海の爪彫りせしとふ磨崖仏
の千躰は砂岩にて姿見がたし
杉山みちこ
突風に波の如くに散る花よ白
きうねりのよせては返す
宮本ふみ江
柿の葉に見え隠れしつつ身に
余る葉屑くわえ雀巣作り
阿良山ウメノ
なつかしく師を思いて詠つく
る捧ぐる心ふるひくるかな
仲田 こう
植えおへし田の面に風の吹き
くれば小さき苗らさざ波の中
鶴田 すが
年老いて野菜作りに子や孫に
送ってうれし楽しい楽しみがある
岩下美智野
花びらは流れのままに川下る
わが残生もかくぞありたき
枝 不美

川柳

夏初め庭一面に花園や
富田 欽子
夕焼けや永遠の音囁く緋の洛
大塚 悠暉
應天門春の光に輝きて
牛久保 悠
古亭王晩酌早寝大いびき
富田 多蔵
猪は畑のジャガイモ腹いっぱい
青木新三郎
午前二時酒が語るかさびしさを
永井 英陽
単純な奴だ何でも顔に出る
中島 芳春
神様の結んだ糸たほどくまい
山本 隆莊

遅咲きの「ぼたん桜」も散り
果てて若葉の空を泳ぐ鯉幟
片見 和枝
演奏会に「真夜中のギター」合奏
ればタイム・カプセルにある自分
が見ゆる
島 愛子
芽吹き初むる木樹それぞれに
色違へ此の季ならでの風情か
もせり
川上千代子
四百五十万とふネモフィラのブル
ー天に溶け海風が撫でゆくみ
はらしの丘
多田志保子
生ごみをあさりにきたる「カラ
ス」二羽追う事やめて見すごし
やりぬ
坪井きよ子
深呼吸しているような葦川新緑の
山を川面に映し
萩谷登喜子
待ちおりし朝の雨にさみどりの
若葉やさしく洗われており
富田佐智子